

イベント開催制限の段階的緩和の目安

- 「**新しい生活様式**」に基づく行動。**手指消毒やマスク着用、発熱等の症状がある者は外出等を避ける**など、基本的な感染防止策の徹底・継続。イベント主催者や出演者は「**業種別ガイドライン**」等に基づく行動、参加者の**連絡先把握、接触確認アプリ**の周知、**イベント前後の感染対策**（行動管理含む）の呼びかけ。
- **感染拡大の兆候**やイベント等での**クラスターの発生**があった場合、**イベントの無観客化や延期、中止等**も含めて、国と連携しながら、都道府県知事が速やかに協力を要請。その際、専門家による**クラスターの発生原因やそれへの有効な対策等に関する分析**を出来る限り活用（業種別ガイドラインの改定にも活用）。緊急事態宣言が出た場合、対策を強化。
- 今後、**感染状況等に変化**がみられる場合、**段階的解除の目安の変更**や必要な対策等を通知。

< 基本的な考え方 >

時期		収容率	人数上限
5月25日～	屋内	50%以内	100人
	屋外	十分な間隔 *できれば2m	200人
6月19日～	屋内	50%以内	1000人
	屋外	十分な間隔 *できれば2m	1000人
7月10日～	屋内	50%以内	5000人
	屋外	十分な間隔 *できれば2m	5000人
感染状況を見つ、 当面9月末まで維持	屋内	50%以内	5000人
	屋外	十分な間隔 *できれば2m	5000人